

応急給水訓練の様子

令和3年4月27日に、上下水道部で応急給水訓練を実施しました。滝沢市で災害が起きた場合はもちろん、他の地域での災害応援の際にも、住民の皆さんにスムーズな水の供給ができるよう給水タンク車を使って訓練を行いました。



滝沢市役所本庁舎の給水塔から給水タンク車へ給水

市役所防災庁舎脇にある給水塔は、災害発生時に給水タンク車に給水する目的で設置されたものです。

この給水塔は、滝沢市周辺での災害応援にきた他市町村の給水タンク車への給水ポイントとなり、毎分約500Lの水を給水することができます。

今回は、今年度初めて上下水道部に配属された職員に、給水塔の操作手順及び操作方法、給水タンク車への給水方法について指導しました。



給水タンク車から、給水スタンドへ接続

災害時に各給水拠点で行う作業を想定し、給水コンテナの設置、給水タンク車の加圧送水操作、給水スタンドへの接続、ポリタンクや非常用飲料水袋(給水袋)への給水方法を確認しました。

滝沢市で所有している給水タンク車は、圧送ポンプを内蔵しており、18m程度の高さまで給水可能です。容量1,000Lの給水コンテナと接続してもあっという間に満水にすることができます。

訓練でさまざまな改善点が見つかり、職員の知識・技術を向上することができました。



給水袋6L
給水タンク10L~20L
う~なかなか重い...

〇応急給水を行った職員からのコメント



初めて応急給水訓練に参加しました。本番さながらの緊張感の中、一連の流れを確認することができました。応急給水を必要とする災害が起きないことが一番ではありますが、いざという時には訓練を生かし迅速な対応ができればと思います。

〇災害に備えておこう!

市では災害に備え、1人当たり1日3Lの飲料水を約3日分備蓄することを推奨しています。

市販のペットボトルを備蓄するときは賞味期限や保管方法の記載事項に注意しましょう。



お風呂の水を取っておくとトイレや洗濯用に役立ちます。

